高等部卒業生進路先一覧

進 路 先 \ 卒業年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
生活介護	19	16	9	22	10	23	99
地域活動支援センター(作業所型)	1	1	3	1	3	1	10
自立訓練(機能訓練)	2	1	1	1	0	0	5
自立訓練(生活訓練)	1	0	2	1	0	0	4
就労移行支援	0	2	0	2	3	2	9
就労継続支援(A型)	0	0	0	0	0	0	0
就労継続支援 (B型)	0	0	0	1	1	1	3
職業訓練	0	0	0	0	0	0	0
一般就労	0	0	0	2	0	0	2
進学	0	0	1	0	1	0	2
その他	0	0	0	1	0	0	1
卒業生計	23	20	16	31	18	27	135

主たる進路先です。多くの卒業生は複数の事業所を利用しています。同じ生活介護でも異なる事業所に通う卒業 生や、生活介護と地域活動支援センター(作業所型)、生活介護と自立訓練(機能訓練)、地域活動支援センター(作 業所型)と自立訓練(機能訓練)、生活介護と就労継続支援(B型)といったサービス内容が異なる事業所に通う卒 業生もいます。複数の事業所に通う主な理由としては、本人・保護者の希望による場合と、事業所の受入れ状況に より複数の事業所に通わざるを得ない場合とがあります。また通所開始後、進路変更をした(複数の事業所に通っ ていたが1つに変更した、別の事業所に変更したなど)卒業生もいます。

学校へのアクセス

横浜駅西口バスターミナルより

- ① 7番のりば 横浜市営バス83系統「上菅田東部公園行」にて終点「上菅田東部公園」下車、徒歩1分。
- ② 14番のりば 横浜市営バス92系統「急行笹山団地中央行」にて「寺下橋」下車、徒歩5分。
- ③ 8番のりば 相鉄バス「浜13羽沢経由上星川駅行」にて「七里堰」下車、徒歩6分。

上星川駅北口より

- ① ロータリー内「上星川駅」バス停より 相鉄バス「浜13羽沢経由横浜駅西口行」にて「七里堰」下車、徒歩 6分。
- ② 国道 16 号線出て左手「上星川」バス停より 横浜市 営バス 92 系統「急行笹山団地行」、神奈中バス1系 統「中山駅行」「緑車庫前行」にて、「寺下橋」下車、 徒歩5分。

西谷駅北口より

① 国道 16 号線の歩道橋を渡り「西谷駅前」バス停より 横浜市営バス 129 系統「新横浜駅前行」にて「神保 境|下車、徒歩3分。または248系統「笹山団地行」 172 系統「鴨居駅行」にて「寺下橋」下車、徒歩5分。

新横浜駅バスターミナルより

- ① 2番のりば 横浜市営バス 129 系統「鶴ヶ峰駅行」 にて「神保境」下車、徒歩3分。または「上菅田東 部公園行」にて終点「上菅田東部公園」下車、徒歩 1分。
- ※ その他、横浜市営バス 124 系統(センター南~上菅田 町~笹山団地中央)もあります。バスの本数が少ない ものもありますので、ご利用の際はご確認ください。

本文の内容は、すべて令和5年4月1日現在のものです



令和5年度



横浜市立上菅田特別支援学校

〒 240-0051 横浜市保土ヶ谷区上菅田町 462 番地 電話 (045)382-0420 FAX (045)382-0413

URL http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/kamisugeta/



作詞:伊藤 要次/作曲:長川 節子

1. 耳をすませば きこえるよ

だれかが呼んでる 丘の上

肩組みあって 胸はって

行ってみようよ さあ君も

ぼくらの学校 上菅田

2. 手をさしのべて 助けあい

心かよわす 教室に

机ならべる 友の顔

きょうも明るく 笑ってる

わたしの学校 上菅田

3. 窓をあければ 青い空

キラリと光る 富士の山

港の風も夢のせて

みんなのほほを なでてゆく

ぼくのわたしの
上菅田

愛唱歌 作詞:早瀬川 麻里/作曲:長川 節子

1. かがやく光 緑の丘に

きょうも一日 友だちどうし

手をとりあって 学びゆく

希望にもえる 上菅田

2. 新緑におう 小高き丘に

白い校舎よ わが母校

きょうも一日 友だちどうし

つらいことにも くじけずに

笑顔あふれる 上菅田

校歌の作詞意図

全体として子どもたちによくわかる平易な言葉で作詞すると共に、協調・ 明るさ・思いやりといった内容を描き出すようつとめた。また、横浜という地 域性も盛り込むように配慮した。

- 1. 校舎を東西方向で切ったときの断面を図案化したもの(力強さを表す)。
- 2. 外枠の3本のラインは小学部、中学部、高等部の積み重ねを表す。
- 3. 横浜市の徽章を置き、中央に校名の漢字「上菅田」を配した。

(平成 20 年 1 月改訂)

本校の概要 (沿革)

横浜市で最初に作られた、からだの不自由な児童生徒のための学校です。

昭和49年4月 横浜市立上菅田養護学校開校式 高等部開部(昭和52年)

昭和54年4月 上菅田養護学校中村方面分教室、緑方面分教室設置 昭和57年4月 中村方面分教室、横浜市立中村養護学校として独立 昭和59年4月 緑方面分教室、横浜市立新治養護学校として独立

平成11年4月 高等部中村分教室、北綱島分教室(平成12年)、新治分教室(平成13年)、

東俣野分教室(平成15年)、サルビア分教室(平成19年)を順次設置

平成19年4月 校名を「横浜市立上菅田特別支援学校」と改称

平成23年4月 高等部分教室が自校高等部として独立

平成 26 年 10 月 開校 40 周年記念式典挙行

児童生徒数

学部			,	小学部	5				中等	学部			高等	 争部		全校
学年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	計
人数	5	8	6	3	2	7	31	19	8	13	40	25	133			

教職員数

学校長	1	特別支援コーディネーター	1	学校給食調理員	5
副校長	2	ICTコーディネーター	1	学校司書	1
事務長	1	医療的ケアコーディネーター	1	学校看護師	7
教務主任	1	拠点校指導員	1	外国人講師	1
小学部教員	23	進路指導専任	2	職員室アシスタント	1
中学部教員	29	養護教諭	2		
高等部教員	44	栄養教諭	1		
自立活動部教員	8	事務職員	4		
		校内教職員 合計 1:	3 7名		

学校医	1	学校薬剤師	1	臨床指導医	1

時間割(中学部)

Aグル	レープ【	 Ⅲ類型(小3~中	2段階)]	Вグノ	レープ【	Ⅲ類型(小1~/	·2段階)]	Cグルー	-プ【IV類	型(自活	5中心/~	~小1段	谐)】
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1		国語	、数学、	自活		1		日常	常生活の打	旨導		1		日常	常生活の打	旨導	
HR			朝の会			HR			朝の会			HR			朝の会		
2	外国語	外国語	国語	自活	自活	2	国語	外国語	生単	自活	生単	2	自活	自活	自活	自活	自活
3	音/美	国語	理科	社会	数学	3	音楽	美術	生単	作業	生単	3	自活	保体	作業	美術	生単
4	音/美	国語	理科	社会	数学	4	音楽 美術 自活 作業 自活				4	数学	保体	作業	美術	生単	
給食						給食						給食					
		国語	、数学、	自活				自立活	動(健康の	0保持)				自立活	動(健康の	の保持)	
5	保体	保体 数学 総学 職・家 5 数学 自活 総学 保体					道徳	5	音楽	国/外	総学	音楽	自活				
6						6	自活	数学	国語	保体	坦1芯	6	自活 自活 自活 自活				
HR			帰りの会			HR			帰りの会			HR			帰りの会		
下校						下校						下校					
	Aグルー:	プ【Ⅰ類	型】<1年	生>			Aグルー:	プ【Ⅱ類	型】<2年	生>							
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金						
1		国語・自	活/数学	/外国語		1		国語・自	活/理科/	/外国語							
HR			朝の会			HR			朝の会								
2	理科	国語	数学	外国語	自活	2	国語	理科	外国語	数学	自活						
3	音/美	数学	国語	理科	外国語	3	音/美	外国語	理科	国語	数学						
4	音/美	数学	国語	理科	外国語	4	音/美	外国語	理科	国語	数学						
給食						給食											
		国語•自活/数学/外国語						国語•自活/理科/外国語									
5	保体	社会	総学	技·家	道徳	5	保体	社会	総学	技•家	道徳						
6	社会	社会	自活	技·家	坦心	6	社会	社会	自活	技·家	坦心						
HR			帰りの会			HR	帰りの会										
下校			-			下校		-		-				-			
下校				-		下校					-			_	-	-	

時間割(高等部)

給食

HR

自立活動

自活 自活 自活 自活 自活

帰りの会

※国語:数学の割合1:1

5 自活 美術 音楽 自活

		Eグノ	ループ					Fグル	レープ			Gグループ							
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		
1		外国語、	国語、自	活/体育	ī	1	[国語、数	学、道	徳、自治	舌	1		日常	生活の	指導			
HR			朝の会			HR	朝の会								朝の会				
2	総探	外国語/数学	設定	社会	理科	2	総探	国語	職業	家庭	美術	2	総探	国語/数学	国語/数学	国語/数学	国語/数学		
3	保健/選択	家庭/情報	設定	家庭/情報	自活/数学	3	自活	自活/外国語	職業	自活	美術	3	美術	自活	自活	生単	自活		
4	国語	設定	設定	体育	数学/自活	4	数学	職業	職業	道徳	自活/情報	4	美術	生単	作学	作学	家庭		
給食						給食						給食							
	外	国語、	国語、自	1活/体	育		[国語、数	(学、道	徳、自治	舌				自立活動	h			
5	芸術	理科	社会	外国語/数学	*	5	社会	保体	自活	音楽	*	5	生単	音楽	保体	道徳	*		
6	自活	数学/外国語	国語	数学/外国語	体育	6	国語	保体	数学	音楽	理科	6	自活	音楽	保体	自活	生単		
HR		J	帰りの会	<u></u>		HR		,	帰りの会	È		HR		ļ	帰りの会	È			
下校						下校						下校	;	※国語:	数学の	割合1:	1		
		Ηグ	ループ																
	月	火	水	木	金	1													
1	自活	自活	自活	自活	自活	1													
			朝の会																
2	総探	国数	生単	保体	生単														
3	音楽	作学	作学	保体	自活														
4	国数	自活/外国語	自活	自活	美術	1													

日課表

	11:30下校	14:00下校	15:15下校
登校		9:00	
I 時間目	9:15	9:15	9:15
朝の会	9:25	9:25	9:25
2時間目	9:35	9:35	9:35
3時間目	10:30	10:25	10:25
4時間目		11:15	11:15
給食・昼休み		12:05	12:05
5 時間目		13:10	13:10
6時間目			14:00
帰りの会	11:00	13:40	14:55
下校	11:30	14:00	15:15

登下校の時間は全校で同一ですが、 授業時間は全校Ⅲ・Ⅳ類型40分 小学部 I・Ⅱ類型45分 中学部・高等部I・Ⅱ類型50分 です。

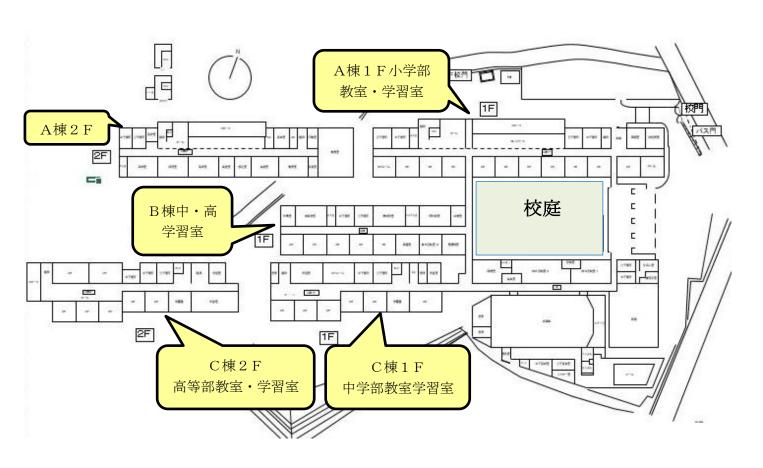
時間割(小学部)

																					4	年									
類型		- 1	Ⅱ類型	Ī				Ⅲ類型					IV類型			類型			Ⅱ類	型				Ⅲ類型	<u> </u>				IV類型	:	
曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1			生活				日常	生活の	指導			日常	生活の	指導		1			理科				日常	生活の	指導			日常	き生活の打	指導	
			朝の会					朝の会					朝の会					朝の	会(自	活)			朝の	会(自	活)			朝の	会(自)	活)	
2	自活	国語	自活	国語	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	2	国語	音楽	図工	国語	体育	生活	音楽	図工	生活	体育	生活	音楽	図工	自活	体育
3	体育	図工	音楽	国語	国語	体育	図工	音楽	国語	算数	体育	図工	音楽	国語	算数	3	国語	音楽	図工	YICA	算数	生活	音楽	図工	生活	体育	生活	音楽	図工	自活	体育
4	国語	図工	音楽	YICA	国語	体育	図工	音楽	自活	自活	体育	図工	音楽	自活	自活	4	算数	自活	算数	自活	算数	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活
			給食					給食					給食					Andre No I	給食	um del				給食					給食		
Ŧ																			· 社会					活・生		1	L		活・自治	_	
5	生活	算数	国語	算数	道徳	生活	生単	自活	生活	道徳	生活	生単	自活	自活	道徳	5	社会	国語	総合	理科	道徳	国語	自活	総合	生単	道徳	国語	自活		生単	道徳
6	生活	算数	国語	算数		生活	生単	自活	生活		生活	生活 生単 自活 自活 増添 帰りの会					社会	国語	総合	理科		算数	自活	総合	生単		算数	自活	総合	生単	
		帰りの会 帰りの会 帰りの会 帰りの会 2 年								畑りり	の会(目	3活)				の会(自 年	1活)			畑り	の会(自	活)									
*百开!									類型			類	ÆÚ				<u>+</u> Ⅲ類型	IJ		IV類型											
曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	曜日	月	火	水	- 木	金	月	火	水	- 木	金	月	火	水		金
1			生活					生活の			,,		生活の			1	,,	- 1	国語					生活の					き生活の打		
		朝の	会(自治	舌)				会(自					会(自)				朝の会(自活)				朝の会 (自活))会(自)			
2	自活	国語	算数	国語	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	2	国語	国語	体育	音楽	図工	国語	生単	体育	音楽	図工	国語	生単	体育	音楽	図工
3	体育	図工	音楽	国語	国語	体育	図工	音楽	国語	算数	体育	図工	音楽	国語	算数	3	算数	社会	理科	国語	家庭科	算数	生単	体育	音楽	図工	算数	生単	体育	音楽	図工
4	国語	図工	音楽	YICA	国語	体育	図工	音楽	自活	自活	体育	図工	音楽	自活	自活	4	自活	社会	自活	YICA	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活
			給食					給食					給食						給食		l		-	給食		l			給食		
Ŧ																		社	会・算	数		自活・生活					自活・自活				
5	生活	算数	国語	算数	道徳	生活	生単	生活	生活	126.04	自活	生単	自活	生活		5	理科 算数 総合 算数			生活	自活	総合	生活		生活	自活	総合	自活	124.04		
6	生活	算数	国語	算数	1	生活	生単	自活	生活	道徳		生単	自活	生活	道徳	6	理科	算数	総合	算数	道徳	生活	自活	総合	生活	道徳	生活	自活	総合	自活	道徳
		帰りの	会(自治	舌9)		,	帰り	の会(自	活)			帰りの	の会(自	活)			帰りの会(自活) 帰りの会				の会(自	自活)			帰り	の会(自	活)				
							3	年														6	年								
類型		I	Ⅱ類型	Ī				Ⅲ類型					IV類型			類型		I	Ⅱ類	型				Ⅲ類型	Ī				IV類型		
曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1			理科				日常	生活の	指導			日常	生活の	指導		1			国語				日常	生活の	指導			日常	き生活の打	指導	
		朝の	会(自治	舌)			朝の	会(自	活)			朝の	会(自)	活)				朝の	会(自	活)			朝の	会(自	活)			朝の	会(自)	活)	
2	国語	音楽	図工	国語	体育	生活	音楽	図工	生活	体育	生活	音楽	図工	自活	体育	2	国語	国語	体育	音楽	図工	国語	生単	体育	音楽	図工	国語	生単	体育	音楽	図工
3	国語	音楽	図工	YICA	算数	生活	音楽	図工	生活	体育	生活	音楽	図工	自活	体育	3	算数	社会	理科	国語	家庭科	算数	生単	体育	音楽	図工	算数	生単	体育	音楽	図工
4	算数	自活	算数	自活	算数	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	4	自活	社会	自活	YICA	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活	自活
			給食					給食					給食						給食					給食					給食		
			算数					自活					自活					社	会・算	数			É	活・生	活			É	活・自治	活	
5	社会	国語	総合	理科	道徳	国語	自活	総合	生単	道徳	国語	自活	総合	生単	道徳	5	理科	算数	総合	算数	道徳	生活	自活	総合	生活	道徳	生活	自活	総合	自活	道徳
6	6 社会 国語 総合 理科		算数	自活	目活 目活 生単 算数 目活 目活 4 目		生単	20	6	5 理科 算数 総合 算数			生活 自活 総合 生活				生活	自活		自活	AL NO										
	帰りの会(自活)								帰り	の会(自	活)		帰りの会(自活)				帰りの会 (自活)					帰りの会 (自活)									

主な年間行事予定

月	行事	年間を通して
4	前期始業式・入学式 新入生歓迎会 保護者会 高3進路面談 総合防災訓練・引き渡し訓練	・(全)上菅田タイム ・(小5~高)委員会活動 児童生徒会 保健美化 図書 放送 スポーツフェスティバル実行委員会
5	授業参観(高)職場実習開始 個人面談(家庭訪問)	学習発表会・作品展実行委員会
6	修学旅行	学校間交流校
7	(高) 入学希望者説明会	小…上菅田笹の丘小
9	総合防災訓練 スポーツフェスティバル	羽沢小・菅田の丘小
10	前期終業式 後期始業式 個人面談 (中)校外宿泊	中…上菅田中
11	(中) 新入生保護者説明会 (高) 校外宿泊	長期休業
12	学習発表会 (高)入学検査 かみすげたマーケット	・春季休業4/1~4/5
1	(小中) 就学面接 保護者会	・夏季休業:7/26~
2	個人面談 卒業を祝う会	・冬季休業12/26~1/6
3	卒業式 新転入生保護者説明会 修了式 離退任式	・学年末休業:3/26~

校舎平面図



<グランドデザイン> 教育課程

令和5年度 横浜市立上菅田特別支援学校 グランドデザイン



<学校教育目標> 自分らしく豊かに学び 輝き 生きる力を育てます



年間キャラクター

<12年間で育てる子ども像> 自らの思いをもち 自らの思いを伝え 自らの良さを発揮できる人

上菅田で育む4つのカ

くらす

かかわる

みつめる

とりくむ

<具体的取組>

- ・ 研究テーマ「4つの資質・能力の育成を目指した授業改善」を全職員が意識して取り 組む
- キャリアノートを活用し、自分の思いや自分の良さを残すように全職員で取り組む

<中期取組目標>

- ・やさしさとつながりを大切にし、豊かな学びを充実させます
- ・ 思いを表現し、未来に向かって伸び伸びとした成長を促します



改善を実施する。

価の一体化を目指す。





<重点取組目標と具体的取組>

個に応じた指導	人権教育
①2つのアセスメントツールを適	①ICT 機器、言葉、表情、動作
切に活用し、新学習指導要領に基	一人ひとりが自分らしいコミュ
づく個別の指導計画を作成し、授	ケーション手段を使い、自分の
業内容、指導方法、教材等の改善を	いや願いを安心して表出できる
行う。	うにする。
②自立活動部と各学部が連携し、	②体験的活動や交流を通して地
自立活動6区分	や人とつながる機会を増やす。
27項目の指導内容・方法の事例	③道徳、道徳科の授業のあり方
研究および授業	ついて研究を推進する。

③類型別学習を定着させ指導と評

健康教育・食育教育

表情、動作等、①感染症等についての関心をも よらしいコミュニ゚ち、健康への意識を高める。 を使い、自分の思「②自分の身体の使い方や遊び方を

」て表出できるよ │自立活動の学習や日常生活に取り 入れ、自らの健康を意識できるよ 交流を通して地域|うに授業改善に取り組む。

③給食を通して食の大切さについ D授業のあり方に て考え、食べることへの関心を高 める活動を増やす。

本校の特色

① 類型別の学習について

本校では次の4つの類型に分けて、学習の集団や時間割を編成しています。

I 類型	基礎学力の向上を目指し、小・中・高等学校の各教科を中心に学習をします。
Ⅱ類型	基礎学力をゆっくりと身につけ、小・中・高等学校の下学年の内容を中心に学習をします。
Ⅲ類型	知的特別支援学校の教科目標にそって、日常生活に必要な知識・技能を身につけることをねらい
	にして学習を進めます。
IV類型	知的特別支援学校の教科を自立活動の内容を合わせた目標にそって、学習を進めます。

② 学習グループ・コースについて

児童生徒一人ひとりの目標や学習内容にあわせてグループを編成しています。

○小学部

「学年」をベースとしますが、それぞれの目標にそって個別・類型別・学年全体など学習の集団を工夫してい ます。児童一人ひとり、細かく目標を定め、支援を行っています。また、高学年になると、委員会活動や上菅田 タイムなど学年を越えた活動も行います。

○中学部

学年の他に、生徒一人ひとりの目標にそった学習グループを編成して日々の学習活動を行っています。

- ・Aグループ: 教科中心に学習する I・Ⅱ類型とⅢ類型のグループです。自分の考えを伝えるとともに、友だち の考えを取り入れ、お互いに高め合うことをねらいとしています。
- ・Bグループ:教科を合わせた学習を中心に学習するⅢ類型のグループです。様々な支援を受けながら自分の意 思を表すとともに、友だちの表現を受け入れたり、自分から友だちに働きかけたりしていくことをねらいとし ています。
- ・Cグループ:自立活動を中心に学習するIV類型のグループです。教員の働きかけを受け入れるとともに、自分 なりの表現をしたり、周りの友だちへの意識を高めたりしていくことをねらいとしています。

○高等部

高等部も、中学部と同様に類型別の学習グループを編成して日々の学習活動を行っています。

- ・Eグループ:教科学習を通じて各教科の目標の達成を目指すⅠ・Ⅱ類型のグループです。周囲の人と良好な関 係を築きながら自主的に学習することがねらいです。
- ・Fグループ: 教科中心に学習をするⅢ類型のグループです。
- ・Gグループ: 教科を合わせた学習を中心に学習をするⅢ類型のグループです。F・Gグループとも、暮らしや 生活に結びつく事柄を学びながら各教科の目標の一部の達成することがねらいです。
- ・Hグループ:自立活動を中心に学習するⅣ類型のグループです。生活面や健康面を中心に、周囲の人と一緒に 自立活動の目標を達成することがねらいです。かかわる人、もの、場所などを増やしながら学習します。

③ 自立活動部について

教育活動をより効果的に進めるため、小中高等部とは別に自立活動部を設置しています。学校に派遣されるP T・OT・ST・臨床指導医や、各療育センター等と連携を図り児童生徒の担任と協力して指導にあたります。

④ 交流教育について

交流学習を通し、社会的経験を広げると共に、相互の理解と信頼を深めること、社会生活を支え合う地域社会 の一員としての意識を育むことを目標とし、「副学籍による交流」や「学校間交流」等、さまざまな形で交流教 育を進めています。

⑤ 地域との連携・協働、支援

地域活動ホーム等が行う余暇支援プログラムの情報提供や、関連諸機関と連携しながら、児童生徒の地域での 生活を支援しています。また、地域の小中学校に在籍する肢体不自由児童生徒の教育を支援するために、学校 訪問や車いすの貸し出しなども行っています。また学校運営協議会を通して地域と学校の連携を図っています。

⑥ 訪問教育

通学が困難な児童生徒には、訪問教育を行っています。保護者と相談しながら、児童生徒の実態に応じて訪問 の回数、時間、指導内容等を定めて指導を行っています。また、学校での授業や行事に参加するスクーリング (学校への登校)を行うこともできます。